

第153回掃除に学ぶ感謝の会の活動報告**★成人式会場のトイレを新成人たちと清めました★**

日時：平成28年1月9日（土）6：00～8：30

場所：北斎ホール

参加者：26名

5時30分、凍てつく暗闇のなか、小布施町役場の隣にある「北斎ホール」の照明が灯りました。照明のスイッチを押したのは、前中学校長で、町公民館長の堀込明紀さん。ほどなく、20代から60代の2男女6人が、集まってきました。そのうち10人は、あした成人式を迎える20歳のみなさん。目的は、トイレ掃除。翌日、成人式に集まる、100人あまりの新成人の仲間たち（みんな、中学校の同級生）が、気持ちよく使えるようにと、前の日の朝、有志で集まって、トイレをピカピカに磨き上げました。

成人式会場のトイレを、新成人がみずから、掃除して、当日を迎える。この「伝統」（まだ2回目ですが）は、下の学年にも受け継がれようとしています。参加人数は未定ですが、小布施町の新成人たちが、成人式前のトイレ掃除をする背景には、「歴史」があります。そんな想いで集まった人たちが、10年ほど前から、小学校や福祉施設など公共トイレの掃除を、毎月、つづけています。年に一度は、3月に、「掃除に学ぶ感謝の会」という催しを開いており、来年3月の開催で、10回目を迎えます。その会場は、小布施に一つだけの中学校「小布施中学校」です。全校で300人ほどのうち、毎回三分の一以上の生徒が、自主的に参加しています。中学校の卒業生は15歳です。卒業から5年後には、成人式を迎えます。ですから、今の小布施町の新成人は、全員が、この掃除の「経験者」なのです。わたしたち「小布施掃除に学ぶ会」の大人たちが、「成人式前日のトイレ掃除」を呼びかけると、5年前までの「体験」を、すぐに思い出して、「あー、あの掃除ですね。わかりました！」となるわけです。

**★参加者感想（新成人抜粋）**

- ・久しぶりにトイレ掃除をしてみて「中学のときもやってたなあ」と感じたので、中学校でこうした掃除を学べるということはすごいことだなと思いました。トイレ掃除しているといつも考えていることを忘れて無心でできるのでよかったです。
- ・自分は正直言って中学の時もトイレ掃除をしていなくて、ほぼ初めての掃除だったんですけど（笑）、やってみてキレイになって気持ち良かったんで来て良かったと思いました。
- ・すみません、急遽参加して。やっぱやってみるとスゴイ楽しくて、最後は清々しい気持ちになれたんでよかったです。（ドタ参の新成人）

★次回予定

日時：2月14日（日）6：00～8：30

場所：千年樹の里